

令和3年3月1日

古河市長 針 谷 力 様

古河市公の施設指定管理者選定審議会

会長 猪瀬 勝



古河市公の施設指定管理者の候補者の選定について（答申）

令和2年8月24日付け古企第80号で諮問のありました標記事項について、本審議会は慎重に審議した結果、以下のとおりとなりましたことを答申します。

記

1. 選定結果

No	公の施設名称	指定管理者指定候補者	指定期間
1	古河市道の駅地域振興施設	ダイナックパートナーズ・三井物産 フォーサイト共同グループ	令和4年4月1日 からの10年間

2. 選定の経過

指定管理者指定候補者の選定にあたり、市長から諮問を受けた 1 施設について、応募団体の能力が当該施設の管理運営に適しているか、管理運営に係る基本的な考え方やその体制は適切か、事業計画が施設の効果的活用を図れる計画であるか、管理運営経費は適切に計上されているか等の視点から審査を実施しました。

第 1 次審査として、団体から提出された応募書類の審査を実施し、当審議会において決定した最低基準を上回ったため、当該団体を第 1 次審査通過団体としました。次に実施したプレゼンテーション方式による第 2 次審査において、事業計画書の内容を中心に応募団体からの説明を受けたのち、各委員と応募団体による質疑応答を行い、第 1 次審査の採点結果を修正する方法により最終得点を決定しました。その後、審査結果を集約し、応募団体を記 1 に示した指定管理者指定候補者として選定しました。

3. 選定理由

【公募施設】

① 古河市道の駅地域振興施設

本施設の指定管理者の公募に対して、現指定管理者であるダイナックパートナーズ・三井物産フォーサイト共同グループから応募がありました。

審査にあたっては、第 1 次審査を通過した同団体に対し、施設の管理運営に係る基本的な考え方、施設の活用方針等を中心に質疑を行い、新型コロナウイルス感染症の拡大防止対策がなされているか等に留意しながら、提案内容を確認しました。

その結果、同団体の施設に対する管理運営方針や利用者が安全で安心して利用できる施設の実現に向けた取組等を評価し、指定管理者指定候補者として選定しました。

ただし、今後の施設の更なる発展のため、以下のとおり附帯意見を付すこととします。

〔附帯意見〕

- 1 緊急時の体制について、古河市道の駅地域振興施設における緊急時の情報共有や危機管理体制をよりいっそう強化されたい。
- 2 新型コロナウイルスの感染拡大により、市内農家は苦境にある。当該指定管理者指定候補者は、農家を救済するため、道の駅「まくらがの里こが」を多方面に PR するとともに、他の道の駅には無い商品を販売するなど、特色ある管理運営に努められたい。